

# 春の火災予防運動

3月1日  
3月7日



火災は命や財産を奪う大変恐ろしいものです。空気が乾燥し火災が発生しやすい季節ですので、火災に対して十分な備えをしましょう。家族や近所の助け合いを大切に、みんなで声をかけあって火災予防に取り組んでいきましょう。

## 問い合わせ

知多中部広域事務組合消防本部 予防課 ☎0569-21-1491



## 火災の件数

令和4年中の知多中部管内(東浦町、半田市、阿久比町、武豊町)では計72件の火災が発生。令和3年と比較して火災の件数は7件減少しました。火災による負傷者は5名、死者は0名です。少しの油断から火災は発生します。火気の取扱いなど十分注意してください。

種別	令和4年件数(前年比)
建物火災	32件(-10件)
車両火災	6件(+2件)
船舶火災	1件(+1件)
その他火災	33件(±0件)
合計	72件(-7件)



## 住宅用火災警報器の点検を実施しましょう

住宅用火災警報器は、火災をいち早く知らせしてくれる機器です。きちんと作動するように、日頃の維持管理が大切です。

- ・定期的に点検ボタンなどで、メッセージや警報音が鳴るかの作動確認をしましょう。鳴らない場合は、電池がきちんとセットされているかを確認し、それでも鳴らない場合は電池を交換してください。
- ・機器には交換時期があります。おおむね10年経った機器は、本体を交換しましょう。

## 出火原因

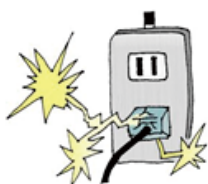
1位	たき火	15件
2位	火入れ	9件
3位	配線機器	4件
	こんろ	4件

火入れ\*やたき火が原因で発生した火災の多くは、風の影響で大きく燃え広がったり、周囲の枯れ草などに火の粉が飛んだりしたことで発生しています。空気が乾燥

して風が強いときは、屋外で火を使うことをやめましょう。

また、配線機器による火災も4件発生しています。家電製品やOA機器の普及により、数多くの電気器具などが使用されるようになりました。このため、使用する電気器具などに対してコンセントが不足し、タップを追加することで、たこ足配線になる傾向があります。たこ足配線は、コンセントの電気の許容量を超えて使用すると、コンセント自体が過熱し火災の原因になるので、絶対にやめましょう。

\*火入れ…農作業などで枯草や雑木などを焼くこと



## 住宅用火災警報器の取付けを支援します

住宅用火災警報器を購入したけれど、取付けていない方で、①～④にすべて該当する世帯には、消防職員を派遣し、住宅用火災警報器の取付けを行います。

- ①購入したものの、個人で取付けることができない方
- ②親戚や近隣の方などに取付ける協力が得られない方
- ③東浦町、半田市、阿久比町、武豊町在住の方
- ④平日の午前9時～午後4時の間に取付け可能な方

※取付け料金は無料

※電池式の住宅用火災警報器に限る